

あいばせんば こいばせんば

平成27年1月号

発行責任者 饗庭 敦子

あいばあつ子だより

長与町議会議員

2015年もどうぞよろしくお願ひ致します。



謹賀新年

あけましておめでとうございます。
お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は「長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会」にボランティアとして参加しましたが、選手の皆さんの頑張りや活躍にとても感動しパワーを頂きました。長与町の「おもてなしの心」が全国に発信されて大変嬉しく思いました。



今年も町民の代表として皆さまの声を町政に反映し「笑顔で暮らせる長与のまちづくり」に向けて積極的に取り組みますので、更なるご支援・ご指導をよろしくお願ひ申し上げます。

長崎県南部広域水道企業団の解散

平成26年12月24日 企業団議会定例会に出席

長崎、諫早、西彼長与、時津の2市2町でつくる県南部広域水道事業団で26年度末までに企業債約3億円を償還する議案などを可決しました。

企業団は21年10月に本明川ダムが「検証ダム」に位置づけられたため、22年度から創業を中止しています。長崎市が事業から脱退すると補助事業の要件を満たさなくなり、ダム負担金以外の施設整備費が国庫補助対象外となり、経営が困難になることから27年3月31日に解散します。

長与町には2、5キロの送水管が設置済みですが、有効活用していく予定です。

あいばあつ子の活動報告

4年間の振り返り

1. 毎回欠かさずの一般質問(15回登壇)・・・住民の皆さんの生活を第一に考えながら、メンタルヘルスや自殺問題、或いは町の情報力の向上や教育行政、ICT(情報伝達技術)の活用など行政のさらなる改善を求めてきました。

2. 議会改革の推進では、議員削減問題で悩みましたが適正な議会運営と改革推進の中で苦渋の選択として削減に賛同しました。また、議会の役割向上と透明度を高める観点から議会基本条例の策定に積極的に参画してきたところです。

3. 現在は、議会の活動を正確に住民の皆様にお知らせし、理解を深めていただくための議会だよりの委員長として住民に親しまれる広報づくりに邁進しています。



【これからの取り組み】

一期目の議員活動につきましては、懸命に頑張ってきましたがまだまだ反省するところ大であります。ひとつ一つの言動に責任を持ち、行政の施策には厳しい監視の目を持ちながら、皆さんの声を聞く大きな耳を一層研ぎ澄まし、代弁者としての声を発していきたいと思ひます。これからも誠心誠意頑張つてまいりますので宜しくお願ひいたします。

あいばせんば こいばせんば

12月議会 **住民サービスを拡充せよ**

◎ 住民サービスのひとつとして駐車場の利用方法を考える必要がある。長与町役場の駐車場が満車の場合に、武道館裏の利用など柔軟な対応は考えられないか。

◎ 教育委員会との連携が必要であり武道館裏は今後工事が入るので、教育委員会と協議していく。

◎ 年末・年始に公共施設が稼働しない時、帰省される方に駐車場を開放することは考えられないか。

◎ 管理責任の観点から施設をしてい。また公平性の観点から難しい。

◎ 公平性を考えるのであれば、全施設を開放して、住民サービスの向上を図ってはどうか。

◎ 危険性もあるので一定の方向性を持って行っている。

◎ 公共施設の開放が難しいのであれば近隣企業への協力要請は考えられないか。

◎ 今後研究していく。

要望

駐車場の開放など費用がかからないサービスへの積極的な取り組み。住民の皆さまが心から長与町に住んでよかったと思って頂けるよう、早急な対応を求めます。

一般質問 行政に問う

12月議会 **利便性向上のため ICTを活用せよ**

◎ 高度情報化社会が進んでいる中、住民の利便性を向上させるため、窓口体制の見直しやシステム上での申請など具体的な取り組みはないか

◎ 長崎県自治体クラウドサービスの簡易電子申請の導入に向けて検討している

◎ ICTを活用した防災情報の現状はどうか。

◎ 登録メール、ホームページ、緊急速報エリアメールがある。引き続き拡充を図っていく。



12月議会に「町が建設場所を示した新しい図書館について十分な検討が必要ではないか」との質問が出されましたが、不採択となりました。【質問の要旨】

①新図書館の建設場所を表明されたが、現在地での検討が不十分である。

②国の機関等による将来の人口予測などを考慮すると過剰な施設計画である。

③アクセス面で安全安心の確保がしやすい平地が望ましい。

④複数の鼻土地区画整理事業地の購入について詳細な経緯を明らかにする必要がある。

長与町議会議員

あいば あつ子

西彼杵郡長与町まなび野3-16-13

電話 095-887-5245

FAX 095-887-5245

携帯090-2085-8358

ホームページ <http://aatsuko.jp>

メールアドレス aaiba@aatsuko.jp

f 饗庭 敦子

ご相談はお気軽に

メンタルヘルス研修の1コマです。

あなたの職場は大丈夫ですか？

「心の病」の最も多い年齢層 30代40代が3割上回る。10~20代の2割近い

